

小児がん患者さんの遊び場としては、プレイルームが小児病棟内にあります。多数のおもちゃや遊具を備え、また絵本や児童書などの図書、さらには電子楽器などを設置しています。絵本や児童書は定期的に更新をしています。DVD視聴ができる大型デジタルテレビを設置しています。

プレイルーム内にはテーブルと椅子を配置し、患者家族が語り合うための患者サロンの役割を果たしています。また、ここでは、退職教師によるボランティアの学習教室も定期的に開催されています。

小児病棟とは別の院内の場所にゴールドリボン学習室があり、参考図書を設置しAYA世代の自習室として利用しています。パソコンの設置があり自由に使えます。また電子ピアノや楽器も設置しており、音楽を楽しむことができます。運動設備は現在はなく今後整備の予定です。

ゴールドリボン学習室は、家族の語り合いの場にも使用しています。毎月定期的に患者家族の会である「元気の会」の定例会がここで開催されます。

病棟には保育士4名、ホスピタルプレイスペシャリスト2名を配置しています。

定期的な遊びの行事をプレイルームを会場として開催しています。雛祭り、端午の節句、七夕会、スイカ割り大会、お月見会、クリスマス会などの季節の行事と、DVD観賞会、毎月のお誕生会があります。また、患者家族の会や地域の退職教師の会あるいは学生のボランティアの会などのボランティアグループによる読み聞かせ会、人形劇、ダンス発表会、学習補助を行っています。院内では別に年に2度の音楽会（消防隊などによる）が開催されており、不定期にプロの音楽家による音楽会も開催されます。また、クリニックラウンによる活動も毎月定期的に行われています。

プレイルーム



日本大学医学部附属板橋病院 ゴールドリボン学習室



机、椅子、TV、ホワイトボード、インターネット

プレイルーム



大きなテーブル



大型TV



電子オルガン



図書

毎月定期的に訪問するクリニックラウン



板橋病院でのクリニックラウン活動の紹介記事のサイト